

ひやくもりっとNEWS！イベント編

開催日	イベント名(先着順の場合の受付開始日)	お問い合わせ
~3/31(日)	野鳥のレストラン	244・6115(太白山自然観察の森)
2/2(土)	薪ストーブ・ペレットストーブ展示・体験フェスタ	276・5118((公財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク)
2/3(日)	雪の青葉山に野生動物を追う	263・2101(青葉の森緑地)
2/16(土)	クラフ教室「クロチクの立ち雛づくり」(2/6(水))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
2/16(土)	動物のフィールドサインを探そう(2/6(水))	244・6115(太白山自然観察の森)
2/16(土)	大滝植物園で雪あそび	222・2324(野草園)
2/17(日)	秋保大滝植物園冬期特別開園	222・2324(野草園)
2/17(日)	樹木の冬芽の観察(2/9(土))	090・8257・9245(みどり十字軍)
2/21(木)	家庭菜園ビギナーズ「初心者のための野菜づくり」(2/6(水))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
2/22(金)	ブルーベリー鉢栽培と鉢植え用土の作り方(2/6(水))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
2/23(土)	木の実でつくるひな飾り	244・6115(太白山自然観察の森)
2/24(日)	館長と森を歩こう	244・6115(太白山自然観察の森)
2/24(日)	小鳥の巣箱づくり(2/23(土))	090・8257・9245(みどり十字軍)
3/6(水)~14(木)	クリスマスローズ展	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
3/9(土)	透明水彩で描く~クリスマスローズのはがき絵~(3/6(水))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
3/16(土)	水の森敷こぎアップダウン氷室コース(3/8(金))	090・8257・9245(みどり十字軍)
3/16(土)	おはよう野鳥かんさつ	244・6115(太白山自然観察の森)
3/20(水)	家庭菜園ビギナーズ「ジャガイモの栽培ほか」(3/13(水))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
3/23(土)・24(日)	雪割草と早春の山野草展	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)
3/24(日)	木工教室・本立てづくり(3/15(金))	090・8257・9245(みどり十字軍)
3/24(日)	秋保大滝植物園冬期特別開園	222・2324(野草園)
3/30(土)	早春の植物かんさつ会	244・6115(太白山自然観察の森)
3/31(日)	館長と森を歩こう	244・6115(太白山自然観察の森)
毎週日曜日	ガイドウォーク	244・6115(太白山自然観察の森)

◎イベントによっては、費用のかかるものもあります。詳しくはお問い合わせください。



せんだい百杜通信とは
 仙台市が推進する「百年の杜づくり」を多くの方に
 知っていただくための広報紙です。
 市民活動団体や仙台市などが行う「みどり」に関
 する情報や活動を市民の皆さまにお伝えます。



記念樹を
 プレゼント
 します♪

フラワー
 イベントが
 開催されます！

ふるさとの杜再生
 プロジェクトの
 1年をふりかえる

No.55
 2019年 冬号



ひやくもりっとNEWS!

みどりのサポーター養成講座を開催しました



▲緑のボランティアについて説明

11月21日(水)、みどりのサポーター養成講座を開催しました。

この講座は、市民協働による緑の保全・創出・普及活動を今後も継続していくため、みどりに関心のある市民の方を「みどりのサポーター」として登録し、仙台市や仙台市認定の緑の活動団体が行う活動を支援していただくことを目的としています。

当日は8名の方にご参加いただき、緑の活動団体の方が講師となり、仙台市の緑の状況やボランティア活動について

説明を行った後、活動フィールドの見学を行いました。

見学場所は、七北田公園や長命館公園、権現森山で、権現森山では間伐体験も行いました。

参加者からは「作業内容を実地で体験したり、現場での説明により具体的に理解でき、良い体験となった」等のご意見をいただきました。

本市では、今後も「みどりのサポーター」養成講座を開催していきますので、ぜひご参加ください。

☎ 百年の杜推進課 ☎022-214-8389



▲間伐の体験

Vol.9 / こんな緑の活動団体があります!

里山ねっと赤坂

蒲沢山ハイキング参加者有志により設立され、「里山の自然を愛する仲間が、里山の体験活動と自然保護活動を通じて、心身の育成と会員相互の親睦を図り、あわせて里山の保全に努めること」を目的として、青葉区赤坂周辺(蒲沢山国有林)で活動しています。主な活動内容は、自然観察会や枝打ち、遊歩道整備等管理活動、不法投棄ゴミ回収などを行っており、地元の小学校の野外学習指導や児童館に協力も行っています。また、通信誌も発行しています。

☎ 和田 メール: sp8m5xn9@jupiter.ocn.ne.jp

泉ヶ岳かむり

泉ヶ岳周辺での自然体験や環境保全等の野外活動を通して、人間本来の感性や豊かな情操を育む為の生涯学習の推進を図り、社会に貢献することを目的として、泉ヶ岳を中心とする野外活動愛好者により平成22年に設立されました。

主な活動として、泉ヶ岳の草刈りや清掃などの環境整備に取り組んでいるほか、「泉ヶ岳利活用推進市民会議」主催の自然観察会や登山の引率を行い自然体験活動や生涯学習活動を推進・支援する活動を行っています。社会福祉センターまつりでのリース作り体験販売も好評です。☎ 穴戸 ☎022-373-6316

貞山運河フォーラム 貞山運河であいましょう~具体的活用に向けて~

釣りや水遊びなど、身近な水辺として親しまれてきた貞山運河。東日本大震災で大きな被害を受けましたが、今その貴重な地域資源が見直されています。あなたも貞山運河について理解を深めてみませんか。

日時 2月17日(日) 13:00-15:30 (展示12:00-16:30)

場所 せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア

内容 基調講演「貞山堀と私」

講師 佐伯 一麦氏(作家)

パネルディスカッション「ひろばとしての貞山運河」

パネラー 上原 啓五氏(貞山運河研究所 運営委員長)

川俣 正氏(アーティスト)

菅原 正徳氏(カワラバン 代表)

平吹 喜彦氏(東北学院大学教養学部 教授)

コメンテーター 遠藤 智栄氏(地域社会デザイン・ラボ代表)

ファンリテーター 黒田 清志氏(最上峡芭蕉ライン観光(株)取締役)

☎貞山運河研究所
事務局

メール:
teizan.cis@gmail.com
☎090-4630-8344
(遠藤)
080-5561-0250
(上原)

みやぎフラワーフェスティバル "2019 Valentine"



花を身近に感じ、暮らしに取り入れていただくためのイベント「みやぎフラワーフェスティバル」を、2月14日のバレンタインデーに向けて開催します。

新しい花贈りの形
「フラワーバレンタイン」を
体感しに来てください♪



▲フラワーアレンジメント(イメージ)

◆日時◆

2月10日(日) 11:00-15:00

◆場所◆

au SENDAI 2階イベントスペース(青葉区一番町3-8-8)

◆内容◆

* 多肉植物の寄せ植えやフラワーアレンジメントなどの体験ブース

* ステージイベント

(生産者に聞く! お花のお話、出張街角花屋さんによる即興アレンジメント)

そのほか、SNS でシェアしたくなるフラワーフォトスポットがあったり、むすび丸もやってきました!

主催 / 宮城県花と緑普及促進協議会

☎ 株式会社プレスアート ☎022-266-0911



▲多肉の寄せ植えの様子(イメージ)

みどりのお役立ち情報

記念樹のプレゼント

ご結婚や新築のお祝い、子どもの誕生や還暦のお祝いなど、人生の節目を祝福し「記念樹」をプレゼントいたします。みどりに対する愛着や理解を深めていただくとともに、杜の都づくりにご協力いただければ幸いです。この機会に、木を育ててみませんか。

◇対象：平成29年2月1日～平成31年1月31日に下記の記念日を迎えた市民の方◇

対象となる記念	交付本数
子どもの誕生、小学校入学（平成30年度に入学する方も対象です）	
結婚、銀婚、金婚	1本
還暦、古希、喜寿、米寿	
市内に住宅を新築または戸建住宅、中古住宅を購入された個人の方	3本
※マンション購入は対象になりません。	

※市政だより2月号に申込み案内を掲載いたします。申込み期間中に市役所、各区役所、総合支所、市民センター等で申込み書を配布いたしますので、申込み書に添付されたはがきに必要な事項をご記入の上、投函して下さい。

◎記念樹の配付は4月に行われる「植木市」の会場（青葉区・西公園）にて行う予定です。

☎ 仙台市公園緑地協会 ☎022-293-3583

仙台市の緑化助成～今年度の申請受付は2月28日まで

仙台市では、「杜の都」にふさわしい緑豊かな街並みを形成するため、さまざまな緑化助成事業を行っています。

〈緑化木植栽助成事業・建築物緑化助成事業・街かど緑化助成事業〉

申・問 建設局百年の杜推進課 ☎022-214-8389

※いずれも工事着手前に申請し、年度内に完了することが条件です。

※植栽基準や助成額、申請書のダウンロードについては、下記ホームページをご覧ください。

建設局百年の杜推進課（☎214-8389）へお問い合わせください。
「みどりの助成制度」<https://www.city.sendai.jp/shizen/midori/info/1107.html>

〈生垣づくり助成〉

道路から視認できる奥行10m以内の場所（隣地境界を除く）に生垣を設置する場合の植栽費用の一部を助成します。

対象	市街化区域、東日本大震災による津波浸水区域、東部地域防災集団移転促進事業による集団移転
区域	先のうち地区計画の定められた区域
助成	高さが60cm以上の樹木を1m当たり2本以上植栽し、道路に面した植栽延長が5m以上または1m以上
基準	上の複数の生け垣の総延長が5m以上であること等
助成	植栽費用の半額か、植栽樹木の本数に2,500円を乗じた額のいずれか少ない方（上限15万円）
金額	

※生け垣の設置に伴うブロック塀等の撤去費用についても、助成対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

申・問 生け垣をつくらうとする区の区役所街並み形成課

青葉区役所 ☎022-225-7211（代表）宮城野区役所 ☎022-291-2111（代表）

若林区役所 ☎022-282-1111（代表）太白区役所 ☎022-247-1111（代表）

泉区役所 ☎022-372-3111（代表）

百年の杜づくりフォーラムを開催しました

11月15日（木）、せんだいメディアテークにおいて「街路樹を活かしたまちづくり」をテーマに百年の杜づくりフォーラムを開催しました。

街路樹は、杜の都仙台のシンボルのひとつとして、これまでの整備により、景観形成や環境保全、交通安全等の様々な機能を発揮してきた一方で、戦後に植えられた街路樹が年数を重ねて大木化、老木化し、根上りや落葉等の課題が生じています。

本市では、「杜の都」を都市ブランドとしていることから、街路樹をまちづくりの資源として活かし、都市の魅力向上に繋げていくため、先進事例を踏まえながら、これからの新しい管理・活用の方法について考える機会としてフォーラムを開催しました。



▲パネルディスカッションの様子

当日は150名の方に参加いただき、はじめに兵庫県立大学教授 赤澤宏樹氏による基調講演、続いて宮城大学教授 舟引敏明氏のコーディネートのもと、赤澤宏樹氏、古積昇氏（（一社）日本造園建設業協会宮城県支部長）、泉山盛威氏（東京大学助教）、奥口文結氏（エフエム仙台パーソナリティ）によるパネルディスカッションを行いました。

皆さまからいただいた知見を生かし、杜の都ならではの街路樹のあり方を検討してまいります。



▲会場の様子

保存樹林を指定しました

「太白区四郎丸の屋敷林」と「若林区長喜城の屋敷林」を保存樹林に指定しました。スギ、ケヤキ、シロダモやヤブツバキなどからなるこの屋敷林は、「杜の都・仙台」の原風景であり、今では貴重となった「居久根」で、いずれも200年以上受け継がれてきたものです。

なお、「若林区長喜城の屋敷林」は、平成12年、仙台市が選定した「杜の都・仙台わがまち緑の名所100選」の1つとなっています。



里山の大切さを体感！

11月16日（金）、木皿山保存緑地において柗江小学校と幸町南小学校の5年生児童81名による自然体験学習林事業を行いました。当日は、仙台市認定緑の活動団体である「せんだい・市民の森を創る会」のメンバーの指導により、児童たちはノコギリでの間伐作業体験を行ったほか、間伐作業で発生した木くずや木皿山で集めた小枝や葉を使ってキーホルダーやリースなどのクラフト作りを楽しみました。

今後も事業を通じて、里山の大切さを伝えてまいります。



▲間伐体験の様子

ふるさとの杜 再生プロジェクト

このプロジェクトは、市民・市民活動団体・事業者などの皆さまの力を結集し、東日本大震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生を図るものです。

- ふるさとの杜再生プロジェクト
<https://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/project/index.html>
- 「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」Facebook ページ
<https://www.facebook.com/sendafurumori/>

みんなで育む「ふるさとの杜」

本市では、これまで東部地域で植樹してきた苗木を育てるため、市民の皆さまと育樹会を行っています。育樹会では、除草や植樹した苗木の計測、枯れた苗木の補植を行うほか、作業後には、クラフト作りやジャム作り、野鳥観察や昆虫採集など、海辺の豊かな自然の恵みを体感してもらう活動も行っています。



▲育樹会で収穫したハマナスの実を使ったジャムづくり

今年度開催した6回の育樹会には、大人だけでなく多くの子ども達にも参加していただき、未来に向けた「ふるさとの杜」づくりへの熱い想いを持って、育樹に取り組んでいただきました。

本市では来年も育樹会を開催しますので、ぜひご参加ください。

～平成30年度に開催された育樹会～

〈第6回育樹会〉	6月24日	海岸公園岡田地区	(参加者65名)
〈第7回育樹会〉	7月22日	海岸公園荒浜地区	(参加者49名)
〈第8回育樹会〉	9月23日	海岸公園岡田地区	(参加者48名)
〈第9回育樹会〉	9月24日	海岸公園岡田地区	(参加者43名)
〈第10回育樹会〉	10月20日	海岸公園荒浜地区	(参加者29名)
〈第11回育樹会〉	11月3日	海岸防災林荒浜宇南官林	(参加者39名)

震災の記憶をつなぐどんぐりの森づくり

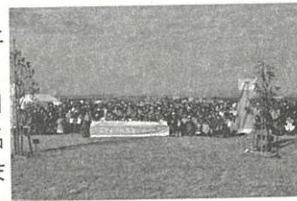
10月26日(金)向山中央公園にて、(公財)仙台市公園緑地協会による第6回どんぐりの森づくりプロジェクトが開催され、仙台市立向山小学校の1・2年生96名が参加しました。東日本大震災の年に生まれた児童もおり、震災の記憶がない児童が多くなる中、周りの大人から震災の体験を聞き、自分たちも復興に係る取り組みをしたいと活動に取り組んでいます。当日は仙台市野草園の職員から良いどんぐりの見分け方と植え方を教えてもらったあと、児童たちは一斉に公園の中を走り回ってどんぐりを拾い、1人5ポットずつ苗をつくりました。これらのどんぐり苗は小学校や公園で大切に育てられ、東部地域の海岸防災林の植樹や育樹活動に使用されます。皆さま、向山中央公園にお越しの際はぜひ苗の成長を観察してみてください。



▲どんぐりを拾っている様子

青空の下 植樹会を行いました!

11月25日(日)、第8回ふるさとの杜再生プロジェクト植樹会を海岸公園(井土地区)で開催しました。いつもは山や海からの強い風が吹く公園ですが、当日は温かな日差しの穏やかな天候に恵まれ、計400名の方にご参加いただき、約2,300本の苗木を植樹しました。



▲参加者の皆さま

当日は仙台市認定緑の活動団体の皆さんや仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議の会員に「植樹リーダー」をしていただき、参加者に公園の被災の様子や、津波に強いまちづくりのための公園やかさ上げ道路の工事について紹介するとともに、しっかりと根が張るよう植え方の指導をしていただきました。

参加された方からは「植えた苗木が大きく育ってほしい」「公園に遊びに来た時に植樹した苗木の成長を観察したい」などの感想をいただきました。植樹会終了後は、山形県から参加した新庄発「防風林再生プロジェクト」提供による山形芋煮を、地元「東六郷・東部かあちゃんず」に調理のご協力をいただき、参加者に振る舞いを行い、震災直後から六郷地区の避難所へ支援をしていた団体の想いを伝え、



▲向山小学校のどんぐりの苗を植樹する様子

交流を図る機会となりました。

今後も東部地域のみどりの再生に向け、皆さまのお力添えをいただきながら「ふるさとの杜」を育ててまいります。本プロジェクトへのご支援、ご参加をお待ちしております。

百年の杜づくりとは

仙台市は「杜の都」と言われていますが、この緑豊かなまちの姿の原点は、今から約400年前までさかのぼります。仙台藩祖伊達政宗公が屋敷内に果樹や建築用材となる木を植えるように勤めてできた屋敷林、お寺や神社の林、広瀬川や青葉山のみどりが一体となって、まち全体がみどりに包まれていたと言われます。第二次世界大戦時の仙台空襲で、まちのみどりは焼けてなくなりますが、その後の復興により「杜の都」を代表するみどりは、青葉通や定禅寺通などの街路樹、青葉山公園や西公園などに代わってきました。

「百年の杜づくり」とは、伝統ある「杜の都」の風土を生かし、市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して、百年という時を味方に、地球環境時代にふさわしい「みどりと共生する都市」を創造し、未来へ継承していく取組みです。

仙台市は、東部地域のみどりの再生と緑豊かでより質の高い「杜の都」を目指し、百年の杜づくり推進事業を展開しています。

百年の杜づくり

<https://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/midori/hyakunen/index.html>